

ビジョナデシコ (ダイアンサス)

ビジョナデシコ(美女ナデシコ)は低温感応性の品種と、低温を必要としない四季咲き性品種がある。園芸品種によく使われる『ダイアンサス』という表示はナデシコ属の学名であり、総称としてビジョナデシコにも用いられる。

学名 Dianthus barbatus L.

ナデシコ科

和名 アメリカナデシコ 髭撫子 (ヒゲナデシコ)

原産地 ヨーロッパ

特性・・・半耐寒性の宿根草。

開花特性・・・十分に伸長した枝が低温遭遇して開花する品種 (在来品種?) と、低温を必要としない四季咲き性の品種とがある。

開花期・・・日本の季咲きでは春?頃

栽培環境・・・日当たりが良く、やや乾燥した土壌

1 坪あたりの植え付け本数・・・1 本切り 約 40 本/坪

1 株あたりの収穫本数・・・10 本程度/回

価格・・・カタログ参照



播種

播種時期・・・8月

発芽条件・・・

発芽適温・・・15~20℃

発芽日数・・・約7日

定植

定植時期・・・10月定植 (本葉 4~5 枚)

定植間隔

促成栽培・・・株間条間 20cm2 条植え

露地栽培・・・株間 30cm 条間 15cm3 条植え

畝・・・40cm

ネット・・・株間に合わせて 1 段

マルチ・・・

肥料

元肥・・・N-P-K= - - kg/a

pH・・・6.0~6.8 (極端な酸性土壌は嫌う)

追肥・・・N-P-K= - - kg/a

作型

◆作型例①・・・6~7 月上播種、7~8 月定植、9 下~12 月出荷。加温 10℃。ハウス栽培。

◆作型例②・・・7 中~8 月播種、9~10 月定植、

12 下~3 月出荷。加温 10℃。ハウス栽培。または暖地露地栽培。

作型例③・・・冬期播種、早春定植、晩春~初夏出荷。加温 10℃。ハウス栽培。高冷地。(詳細データなし)

病虫害

ヨトウムシ

ウドンコ病、灰色かび病

出荷

データなし

管理

生育適温は 10~20℃。

低温には比較的強いが高温には弱く、多湿条件を嫌う傾向がある。

定植時に深植えをすると株元が腐る場合があるので、少し浅植えにすると良い。

四季咲き性品種の場合、高温に遭遇すると花芽を持ちやすいため、定植時期は高温を避けるか、遮光等で出来るだけ温度を下げる。

開花に必要な温度は 10~12℃と比較的低い。